

平成21年度における契約状況のフォローアップ

平成23年3月

独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構

1. 平成20年度と平成21年度に締結した契約の状況

(単位：件、百万円)

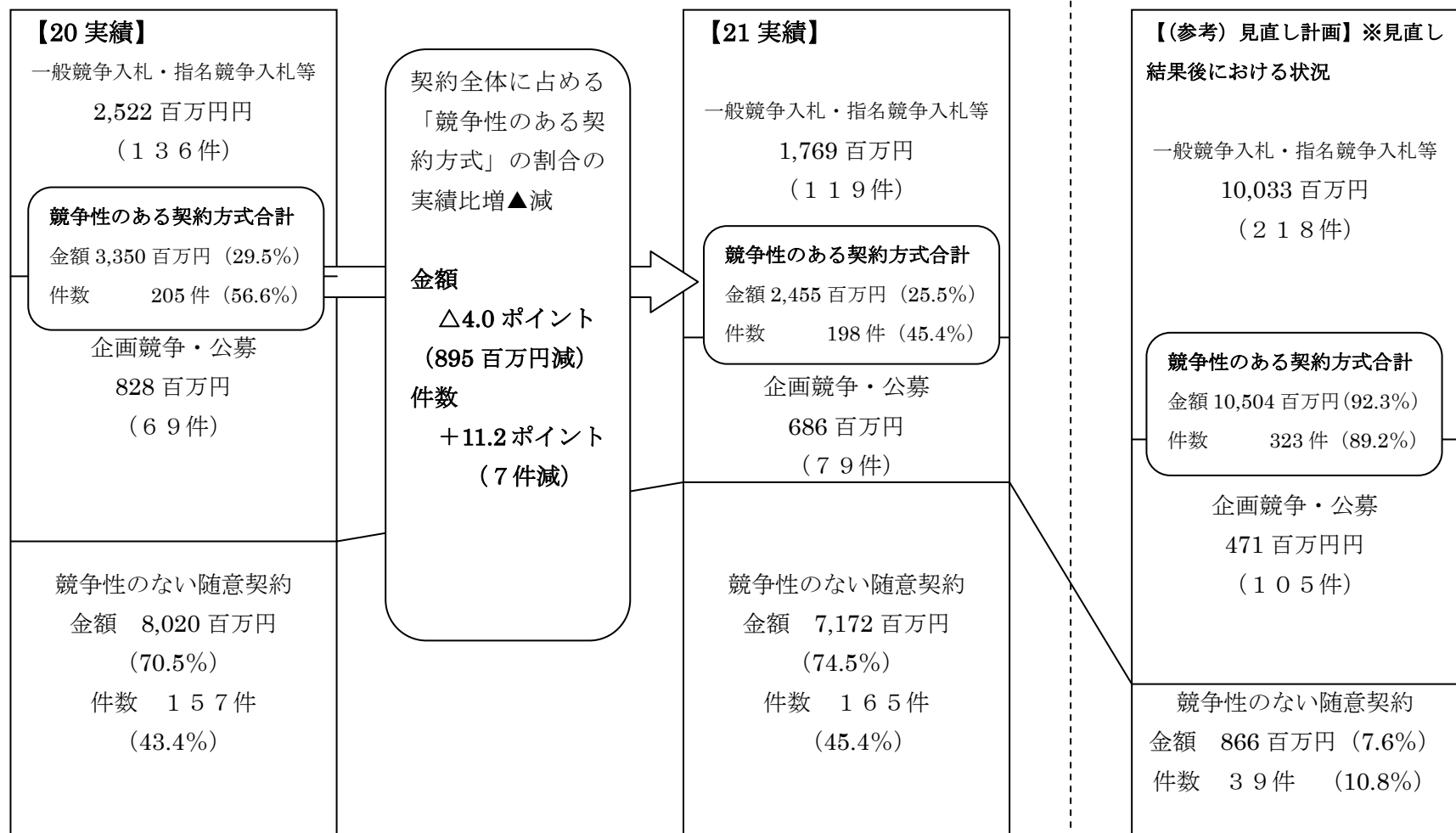
	平成20年度		平成21年度		比較増△減		(参考) 見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	(37.6%) 136	(22.2%) 2,522	(32.8%) 119	(18.4%) 1,769	(△1,700%) △17	(△43.2%) △753	(60.2%) 218	(88.2%) 10,033
企画競争・公募	(19.0%) 69	(7.3%) 828	(21.8%) 79	(7.1%) 686	(1,000%) 10	(△8.1%) △142	(29.0%) 105	(4.1%) 471
競争性のある契約 (小計)	(56.6%) 205	(29.5%) 3,350	(54.6%) 198	(25.5%) 2,455	(△700%) △7	(△51.3%) △895	(89.2%) 323	(92.3%) 10,504
競争性のない 随意契約	(43.4%) 157	(70.5%) 8,020	(45.4%) 165	(74.5%) 7,172	(800%) 8	(△48.6%) △848	(10.8%) 39	(7.6%) 866
合 計	(100%) 362	(100%) 11,370	(100%) 363	(100%) 9,627	(100%) 1	(100%) △1,744	(100%) 362	(100%) 11,370

(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 比較増△減の()書きは、平成21年度の対前年度伸率である。

(注3) 参考とした見直し計画の計数等は、「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて(平成21年11月17日閣議決定)」に基づき公表した新たな見直し計画である。

(参考) 図表 平成20年度と平成21年度に締結した契約の状況



(注1) 「一般競争入札・指名競争入札等」には、不落・不調の随意契約を含む。

(注2) 参考とした見直し計画について、見直しは平成21年11月以降に実施。

2. 平成 21 年度において、随意契約から一般競争入札等、企画競争、公募に移行した主な契約

① 一般競争入札（総合評価落札方式を含む）へ移行

(ア) 障害者助成金システムの設計・開発等業務	29.4 百万円
(イ) 財務諸表等の会計監査人監査業務	16.3 百万円
(ウ) 障害者職域拡大マニュアル等の作成（総合評価）	3.2 百万円
(エ) 納付金システムのソフトウェア設計・開発等業務（総合評価）	159.6 百万円

(参考)

1. 契約形態別応札者数（平成 21 年度）

契約形態 応札者数	一般競争入札		指名競争入札		企画競争		公募	
	件数 (件)	割合	件数 (件)	割合	件数 (件)	割合	件数 (件)	割合
2 者以上	8 9	77%	—	—%	—	—%	—	—%
1 者以下	2 7	23%	—	—%	9	100%	7 0	100%
合計	1 1 6	100%	—	—%	9	100%	7 0	100%

2. 一者応札、一者応募に係る改善方策（URL : http://www.jeed.or.jp/information/download/isssha_kaizen.pdf）